

XIV 全日本オールドタイマーアイスホッケー大会 北海道予選会開催要項

- 1 大会名 2023年度北海道オールドタイマーアイスホッケー大会北海道予選会
- 2 趣 旨 生涯スポーツとしてアイスホッケー競技を楽しみ、勝敗にこだわらず、競技者同士の交流と親睦を深めることを目的とする。
- 3 主 催 (一財)北海道アイスホッケー連盟
- 4 主 管 帯広アイスホッケー連盟
- 5 後 援 北海道 公益財団法人北海道スポーツ協会、帯広市、帯広市教育委員会
帯広市スポーツ協会、(一財)帯広市文化スポーツ振興財団
- 6 開催期日 道連において決定する。
令和6年1月27日(土)～28日(日)
- 7 開催場所 帯広市/帯広の森アイスアリーナ
帯広市南町南7線56番地7帯広の森運動公園内 TEL 0155 -48 -6256

8 参加資格

参加資格

- (1) 令和5年度(公財)日本アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員、選手とする。
- (2) 地区を代表する単独チームとする。ただし、070で参加選手が満たない場合は選抜チームとしての参加を認める。
- (3) 本大会に参加するチームは、本年度内事業として開催される全日本オールドタイマーアイスホッケー大会に参加できるチームに限る。
- (4) 出場資格を得たにもかかわらず全日本オールドタイマーアイスホッケー大会の参加を棄権した場合は、競技事業委員会において参加権利はく奪を含む追加懲戒処分を課す。
- (5) 参加地区の制限は、050・060共に札幌・苫小牧・帯広・旭川・釧路の各5チーム及び070とする。
- (6) 試合登録選手数はGK1名を含む11名以上とする。
- (7) 050の選手は男性1974年(昭和49年)3月31日以前生まれ、女性は1984年(昭和59年)3月31日以前生まれのものとする。
- (8) 060の選手は男性1964年(昭和39年)3月31日以前生まれ、女性は1974年(昭和49年)3月31日以前生まれのものとする。
- (9) 070の選手は男性1954年(昭和29年)3月31日以前生まれ、女性は1964年(昭和39年)3月31日以前生まれのものとする。
- (10) 070の特例措置として、男性1954年(昭和29年)4月1日から1957年(昭和32年)3月31日までに生まれた者、女性は1964年(昭和39年)4月1日から1967年(昭和42年)3月31日までに生まれた者についても参加を認める。
- (11) 選手のエントリーは050、060、070のいずれかとし、両方へのエントリーは認めない。

(12) 外国籍を有する者は1チーム2名以内とする。

10 競技規則

- (1) 原則として、国際アイスホッケー連盟の競技規則を適用する。但し、大会の趣旨に則り、次に掲げる事項を生涯スポーツ委員会の独自規定として追加する。
- (2) ボディチェックは禁止とし、違反した場合はマイナーペナルティーを課す。
- (3) シュートおよびパス等でスティックを膝上に上げた場合、上げた時点でマイナーペナルティーを課す。
- (4) 1 ゲームで 3 回のペナルティを受けた選手はゲームアウトとする。
- (5) ハイブリットアイシングは適応しない。
- (6) アイシングの際の交代を認める。
- (7) 薄型軽量の旧式タイプのヘルメットの着用は禁止する。
- (8) 眼鏡使用者は、フルフェイスマスクの着用を義務付ける。
※その他の選手もフルフェイス着用を推薦する。
- (9) エルボーの露出、ショルダー及びレガースの未着用など危険な防具着用方法は禁止する。
- (10) 日本リーグ経験者及び各国代表経験者等については、同時に氷上でプレーできる選手は2名（GK 除く）までとする。同時に3名が出場する可能性もあるが、チームで制御いただくことで、この場合のペナルティは課さない。
- (11) 新ルールを適用する（ただし、コーチチャレンジ及びゴール裏の GK 制限区域に関する規則を除く。） I I H F 競技規則に基づく。
- (12) タイムアウトはない。

11 競技方法および順位決定方法

- (1) 050、060、070共にトーナメント戦方式で順位決定戦を行う。（最低2試合保障）
- (2) 昨年度の成績に基づきシードする。
- (3) 競技時間は各ピリオドロス込み 15分、練習5分、インターバル3分とする。
- (4) 第3ピリオドを終了して同点の場合は、1名ずつのタイブレイク方式のPSSによって 勝敗を決する。（整氷は行わない。）

12 参加申込方法と締切り期日

- (1) 以下の2点を、(正) (一財) 北海道アイスホッケー連盟・(副) 帯広アイスホッケー連盟へ電子メールにて送信すること。
 - ①道ア連ホームページよりダウンロードした参加申込用エクセルデータ。
 - ②チームのユニフォーム写真 J-PEG データ。
- (2) エクセルデータに入力後、正・副1枚ずつを印刷し、所属加盟団体を通じて下記宛て郵送すること。
- (3) 申込先
(正) (一財) 北海道アイスホッケー連盟
〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内

TEL 011-788-2811 FAX 011-788-2812 hihf@star.ocn.ne.jp
(副) 帯広アイスホッケー連盟

〒082-0082 芽室町北伏古東7線5-1 帯広の森アイスアリーナ内

TEL 0155-48-9187 FAX 0155-48-9188 office@oihf.hokkaido.jp

(4) 締切期日 令和 4年12月4日(月) 必着

13 参加料

(1) 1チーム 80,000 円を申し込みと同時に大会事務局に納入する。

(振込先) 北洋銀行 豊平支店 普通預金 No. 3279567
一般財団法人北海道アイスホッケー連盟 会長 足立功一

(2) 参加料は返却されることはない。

(3) 振込人氏名は、チーム名も記入すること。

14 開・閉会式ならびに監督主将会議

(1) 開会式ならびに監督会議は、行わない。

(2) 閉会式は決勝戦終了後ただちに表彰式と併せて行う。

15 棄権による罰則

申し込み締め切り後、一般財団法人北海道アイスホッケー連盟(主催連盟)に、その理由を添えて通知すると同時に、不参加料金(参加料金と同額)を納入すること。未納の場合は、納入のあるまで次回以降の本大会へ出場は認められない。

16 その他

(1) 試合でのホームおよびビジターチームの決定は、試合前にパックの表裏により、決定する。

(2) 選手・役員等の移動を含む本大会における事故・負傷・盗難等については、本連盟は一切の責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。

(3) 大会参加チームは、必ずスポーツ障害保険等に参加し、そのコピーを試合前に大会本部に提出すること。

(4) 公式練習は行わない。

(5) 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。

① 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。
なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び結果(記録)発表、公式ホームページその他競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。

② 本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。

③ 大会の映像・写真・記事・競技結果(記録)等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載されることがある。

④ その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。

⑤ 大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット

上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

- ⑥ 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。